

申命記

二ヶ月間の出来事

主は再び語られるの意味。(律法が再び語られた)

1:6 私たちの神、【主】はホレブで私たちに告げられた。「あなたがたはこの山に十分長くとどまった。

1:7 あなたがたは向きを変えて出発せよ。そしてアモリ人の山地に、またそのすべての近隣の者たちの地、すなわち、アラバ、山地、シェフェラ、ネゲブ、海辺、カナン人の地、レバノン、さらにあの大河ユーフラテス川にまで行け。

1:8 見よ、わたしはその地をあなたがたの手に渡している。行け。その地を所有せよ。これは【主】があなたがたの父祖アブラハム、イサク、ヤコブに対して、彼らとその後の子孫に与えると誓った地である。」

1:11 どうか、あなたがたの父祖の神、【主】があなたがたを今の千倍にも増やしてくださるように。そして、あなたがたに約束されたとおりに、あなたがたを祝福してくださるように。

祝福する＝バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)

1:22 すると、あなたがたはみな私のもとに近寄って来て言った。「私たちより先に人を遣わし、私たちのためにその地を探らせよう。そして、私たちが上って行く道や入って行く町々について、報告を持ち帰らせよう。」

1:23 私にはこのことが良いことと思われたので、私はあなたがたの中から各部族ごとに一人ずつ、十二人を選んだ。

民数記 13:1 【主】はモーセに告げられた。

13:2 「人々を遣わして、わたしがイスラエルの子らに与えようとしているカナンの地を偵察させよ。父祖の部族ごとに一人ずつ、族長を

遣わさなければならない。」

1:30 あなたがたに先立って行かれるあなたがたの神、【主】があなたがたのために戦われる。エジプトで、あなたがたの目の前で、あなたがたのためにしてくださいのと同じように。

1:33 主はあなたがたが宿営する場所を探すために、道中あなたがたの先に立って行き、夜は火の中、昼は雲の中であって、あなたがたが行くべき道を示されるのだ。」

1:38 あなたに仕えているヌンの子ヨシュアは、そこに入ることができる。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ。

1:43 私があなたがたにこう告げたのに、あなたがたは聞かず、【主】の命に逆らい、不遜にも山地に上って行った。

2:5 彼らに戦いを仕掛けてはならない。わたしは彼らの地を、足の裏で踏むほどさえも、あなたがたには与えない。わたしはエサウにセイルの山を、彼の所有地として与えたからである。

@主によって許された範囲内だけを自分のものとする。

2:7 事実、あなたの神、【主】はあなたのしたすべてのことを祝福し、この広大な荒野でのあなたの旅を見守っていたのだ。この四十年の間、あなたの神、【主】はあなたとともにいて、あなたには何一つ欠けたものがなかった。」
祝福する＝バラク◀ 1288. (𐤁𐤏𐤊)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

2:30 しかし、ヘシュボンの王シホンは、私たちをどうしても通らせようとは

しなかった。それは今日見るとおり、彼をあなたの手に移すために、あなたの神、【主】が彼の心を頑なにし、彼を強気にされたからである。

ヨシュア 11:20 彼らの心を頑なにし、イスラエルに立ち向かって戦わせたのは、【主】から出たことであつた。それは、彼らを容赦なく聖絶するため、【主】がモーセに命じられたとおりに彼らを根絶やしにするためであつた。

箴言 16:4 すべてのものを、【主】はご自分の目的のために造り、悪しき者さえ、わざわいの日のために造られた。

3:25 どうか私が渡って行って、ヨルダン川の向こう側にある良い地、あの良い山地、またレバノンを見られるようにしてください。」

@見られるようにしてください=見る事はできた

申命記 3:27 ピスガの頂に登り、目を上げて西、北、南、東を見よ。あなたのその目でよく見よ。あなたがこのヨルダン川を渡ることはないからだ。

申命記 32:52 あなたは、わたしがイスラエルの子らに与えようとしている地を目の前に見るが、その地へ入って行くことはできない。」

申命記 34:1 モーセはモアブの草原からネボ山、すなわち、エリコの向かいにあるピスガの頂に登つた。【主】は彼に次の全地方を**お見せになった**。ギルアデをダンまで、

34:2 ナフタリの全土、エフライムとマナセの地、ユダの全土を西の海まで、

34:3 ネゲブと低地を、すなわち、なつめ椰子の町エリコの平地をツ

オアルまで。

34:4 そして【主】は彼に言われた。「わたしがアブラハム、イサク、ヤコブに『あなたの子孫に与える』と誓った地はこれである。わたしはこれをあなたの目に見せたが、あなたがそこへ渡って行くことはできない。」

3:26 しかし【主】はあなたがたのゆえに私に激しく怒り、私の願いを聞き入れてくださらなかった。【主】は私に言われた。「もう十分だ。このことについて二度とわたしに語ってはならない。」

@あなたがたのために私を怒り＝モーセは民の罪ゆえに約束の地に入れなかった。

@他人の罪ゆえに自分がのろわれた。＝キリストの雛形

3:27 ピサガの頂に登り、目を上げて西、北、南、東を見よ。あなたのその目でよく見よ。あなたがこのヨルダン川を渡ることはないからだ。

4:2 私があなたがたに命じることばにつけ加えてはならない。また減らしてはならない。私があなたがたに命じる、あなたがたの神、【主】の命令を守らなければならない。

4:4 しかし、あなたがたの神、【主】にすがってきたあなたがたはみな、今日生きている。

4:6 これを守り行いなさい。そうすれば、それは諸国の民にあなたがたの知恵と悟りを示すことになり、彼らはこれらすべての掟を聞いて、「この偉大な国民は確かに知恵と悟りのある民だ」と言うであろう。

諸国の民=(הַעַמִּים)(ha ammim)=◀ 5971. am (אם)(アム) 1868 回▶民、人々

民を表す言葉の複数形

偉大な = ◀ 1419. Gadol (גדול) 521 回 ▶ 偉大な、大きな

国民 = ◀ 1471. goy (גוי) 561 回 ▶ 人々、国、異邦人
単数形ではイスラエルを表す (出 19:6) (出 33:13) (民 14:12)
複数形だと「異邦の民」と訳すことによって外国人を表す

民 = ◀ 5971. am (אם) (アム) 1868 回 ▶ 民、人々

4:7 まことに、私たちの神、【主】は私たちが呼び求めるとき、いつも近くにおられる。このような神を持つ偉大な国民がどこにあるだろうか。

国民

4:8 また、今日私があなたがたの前に与えようとしている、このみおしえのすべてのように正しい掟と定めを持つ偉大な国民が、いったいどこにあるだろうか。

国民 = ◀ 1471. goy 561 回 ▶ 国、民
単数形ではイスラエルを表す (出 19:6) (出 33:13) (民 14:12)
複数形だと「異邦の民」と訳すことによって外国人を表す

4:19 また、天に目を上げて、太陽、月、星など天の万象を見るとき、惑わされてそれらを拝み、それらに仕えることのないようにしなさい。それらのものは、あなたの神、【主】が天下のあらゆる民に分け与えられたものである。

拝み = シャハー ◀ 7812. shachah (שחש) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、

礼をする

(NAS)(KJV)(INT) *worship (改 4) 拝み★

ヨブ 31:26 あるいは、日の光が輝くのを、月が照りながら動くのを見て、

31:27 ひそかに心を惑わされ、手で口づけを投げかけたことがあるなら、

31:28 これもまた、裁判で罰せられるべき不義だ。私が、上なる神を否んだのだから。

5:2 私たちの神、【主】はホレブで私たちと契約を結ばれた。

5:3 【主】はこの契約を私たちの先祖と結ばれたのではなく、今日ここに生きている私たち一人ひとりと結ばれたのである。

@ホレブでの主との契約、モアブの地での契約（申 29：1）とは別物である

申 29:1 これらは、モアブの地で、【主】がモーセに命じて、イスラエルの子らと結ばせた契約のことばである。ホレブで彼らと結ばれた契約とは別である。

5:4 【主】はあの山で、火の中からあなたがたに顔と顔を合わせて語られた。

5:9 それらを**拝んで**はならない。それらに仕えてはならない。あなたの神、【主】であるわたしは、ねたみの神。わたしを憎む者には父の咎を子に報い、三代、四代にまで及ぼし、

拝んで=シャハー◀ 7812. shachah (נחש) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

5:16 あなたの父と母を敬え。あなたの神、【主】が命じたとおりに。それは、

あなたの日々が長く続くようにするため、また、あなたの神、【主】があなたに与えようとしているその土地で幸せになるためである。

@逆に言えばこの教えにそぐわない人生の分野はうまくいかない。

@人生で最初の権威者に対する態度が一生を決定付ける。

@（ガラテア 6:7 思い違いをしてはいけません。神は侮られるような方ではありません。人は種を蒔けば、刈り取りもすることになります。

今の社会は自然界の法則（物理学等）を知り用いて発展してきた。しかし霊的な法則をまったく無視している。

ペンを落して壊れてもそれはサタンの責任ではない。同じように離婚した夫婦にも霊の法則が適用され刈り取る事になる。

@裁いてはいけません、物理法則＝作用があれば反作用がある

霊的法則＝まいた種は刈り取る

マタイ 7:1 さばいてはいけません。自分がさばかれないためです。

7:2 あなたがたは、自分がさばく、そのさばきでさばかれ、自分が量るその秤で量り与えられるのです。

@霊的法則によると、まいた物が大きくなってそれを刈り取る

ホセ 8:7 彼らは風を蒔いて、つむじ風を刈り取る。麦には穂が出ないので、麦粉を作れない。作れたとしても、他国人がこれを食い尽くす。

6:1 これは、あなたがたの神、【主】があなたがたに教えよと命じられた命令、すなわち掟と定めである。あなたがたが渡って行って所有しようとしている地で、それらを行うようにするためである。

6:4 聞け、イスラエルよ。【主】は私たちの神。【主】は唯一である。

聞け= ◀ 8085. shama 1160 回 ▶ 聞く

シャマルとは別の言葉 ◀ 8104. shamar 469 回 ▶ 見張る、見る、守る、保つ

この聖書箇所には出てこないがアドニの解説

◀ 113. adon (אֲדֹנָי)。ただし文中では(י)を付けない。325 回 ▶ 主、主人、夫、この単語が聖書本文で出てくるときには常に神以外を指す場合である。なぜなら、神の名の場合は(יהוה)と表記し Adonai と発音するからである。

(要研究)：なぜか主の名は必ず(ヨッド)が付いて「私の主」という意味で用いられる。しかも発音はアドニではなくアドナイとなる。Wikipedia を見ると、綴りは同じだがヴァブの母音記号の形が異なる。ヴァブの発音によってただの主と神の名の主を区別しているのだろうか？

シャマイスラエルアドナイエルヘヌ

שמע אהד אדוני אלהינו אדני ישראל שמע 私の打ち込み

שמע אהד אדוני אלהינו אדני ישראל שמע google 翻訳による自動調整

שמע אהד אדוני אלוהינו אדני ישראל שמע とある音楽 youtube

の表記。(י)が追加

Wikipedia(ヤハウエ)の一節。母音記号に違いがある

アドナイ (אֲדֹנָי) [ˈʔdōnáj^[7]] の語には、「主 (Lord)^[8]」即ちヤハウエ

を婉曲に指す意味のほか、単数形のアドニ (אֲדֹנָי) という形で「私の御主人様 (my master)^{[9][10][11][12]}」即ち奴隷の雇用主など主一般を指す意味がある。

6:5 あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、力を尽くして、あなたの神、【主】を愛しなさい。

6:6 私が今日あなたに命じるこれらのことばを心にとどめなさい。

6:7 これをあなたの子どもたちによく教え込みなさい。あなたが家で座しているときも道を歩くときも、寝るときも起きるときも、これを彼らに語りなさい。

7:13 あなたを愛し、あなたを祝福し、あなたを増やす。主があなたに与えるとあなたの父祖たちに誓われた地で、あなたの胎の実も、穀物、新しいぶどう酒、油などの大地の実りも、またあなたの群れの中の子牛、群れの中の子羊も祝福される。

7:14 あなたはあらゆる民の中で最も祝福される。あなたのうちには、子のいない男、子のいない女はいなくなる。あなたの家畜も同様である。

祝福する＝バラク◀ 1288. (בָּרַךְ)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)

7:22 あなたの神、【主】はこれらの異邦の民を徐々にあなたの前から追い払われる。あなたは彼らをすぐに絶ち滅ぼすことはできない。野の獣が増えて、あなたを襲うことのないようにするためである。

出 23:29 しかし、わたしは彼らを一年のうちに、あなたの前から追い払いはしない。土地が荒れ果て、野の生き物が増え、あなたを害することのないようにするためである。

7:25 あなたがたは彼らの神々の彫像を火で焼かなければならない。それにか

ぶせた銀や金を欲しがってはならない。また自分のものとしてはならない。あなたが畏に陥らないようにするためである。それは、あなたの神、【主】が忌み嫌われるものである。

@それにかぶせた銀や金を欲しがってはならない。」 = 偶像を壊すけど、それに付属しているものを、妥協して取りこんではいけない。

@ (共) 7:25、それにかぶせてある銀や金に目を奪われて、それを取っておくことがあってはならない。

@新共同訳では偶像そのものを滅ぼさずにとっておくという意味で書いている。

■調べること

7:26 忌み嫌うべきものをあなたの家に持ち込んで、あなたもそれと同じように聖絶されたものとなってはならない。それをあくまで忌むべきものとし、あくまで忌み嫌わなければならない。それは聖絶の物だからである。

◀ 2764. Cherem(חֶרֶם)(ヘレム) 38 回 ▶ 捧げられたもの、奉納物

Neither shalt thou bring an abomination into thine house, lest thou be a cursed thing like it: but thou shalt utterly detest it, and thou shalt utterly abhor it; for it is a cursed thing.

doomed to destruction

8:2 あなたの神、【主】がこの四十年の間、荒野であなたを歩ませられたすべての道を覚えていなければならない。それは、あなたを苦しめて、あなたを試し、あなたがその命令を守るかどうか、あなたの心のうちにあるものを知る

ためであった。

@苦しめて・・・心のうちにあるものを知るためであった
われわれは苦しみを経て動機を探られる

(共) 8:2 あなたの神、主が導かれたこの四十年の荒れ野の旅を思い起こしなさい。こうして主はあなたを苦しめて試し、あなたの心にあること、すなわち御自分の戒めを守るかどうかを知ろうとされた。

(協共)8:2 あなたの神、主がこの四十年の間、荒れ野であなたを導いた、すべての道のりを思い起こしなさい。主はあなたを苦しめ、試み、あなたの心にあるもの、すなわちその戒めを守るかどうかを知ろうとされた。

(2歴代誌 32:31) 32:31 ただし、バビロンの首長たちが、この地に示されたしるしについて調べるために彼のもとに使節を遣わしたとき、神は彼を試みて、その心にあることすべてを知ろうとして彼を捨て置かれた。(改4)

@主は心の中にあることを知るために、私たちから御顔を隠される。

8:5 あなたは、人がその子を訓練するように、あなたの神、【主】があなたを訓練されることを知らなければならない。

8:6 あなたの神、【主】の命令を守って主の道に歩み、主を恐れなさい。

8:7 あなたの神、【主】があなたを良い地に導き入れようとしておられるからである。そこは、谷間と山に湧き出る水の流れや、泉と深い淵のある地、

8:10 あなたが食べて満ち足りたとき、主がお与えくださった良い地について、

あなたの神、【主】をほめたたえなければならない。

ほめたたえ==バラク◀ 1288. (ḡḡḡ)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内
74 回ほめる(改 4)。★

8:15 燃える蛇やサソリのいるあの大きな恐ろしい荒野、水のない乾ききった
地を通らせ、硬い岩からあなたのために水を流れ出させ、

蛇=◀ 5175. nachash ▶ 蛇

han-nə-ḥā-šīm haś-śə-rā-pīm, ハ・ナハシム・ハ・セラフィム

@蛇を意味するナハシュという言葉がセラフィムの前についている。

8:16 あなたの父祖たちが知らなかったマナを、荒野であなたに食べさせてく
ださった。それは、あなたを苦しめ、あなたを試し、**ついにはあなたを幸せ
にするためだった**のである。

@約束の地は祝福だが、準備期間(荒野)をへずに入るならのろいと
なってしまう。

8:17 あなたは心のうちで、「私の力、私の手の力がこの富を築き上げたのだ」
と言わないように気をつけなさい。

8:19 もしもあなたが、あなたの神、【主】を忘れ、ほかの神々に従って行き、
それらに仕え、それらを拝むようなことがあれば、今日、私はあなたがたにこ
う警告する。あなたがたは必ず滅びる

拝む=シャハー◀ 7812. shachah (ḡḡḡ) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、
礼をする

8:20 【主】があなたがたの前から滅ぼされる国々のように、あなたがたも滅

びる。あなたがたが自分たちの神、【主】の御声に聞き従わないからである。

9:4 あなたの神、【主】があなたの前から彼らを追い出されたとき、あなたは心の中で、「私が正しいから、【主】が私をこの地に導き入れ、所有させてくださったのだ」と言ってはならない。これらの国々の邪悪さのゆえに、【主】はあなたの前から彼らを追い出そうとしておられるのだ。

9:5 あなたが彼らの地を所有することができるのは、あなたが正しいからではなく、またあなたの心が真っ直ぐだからでもない。これらの国々の邪悪さのゆえに、あなたの神、【主】があなたの前から彼らを追い出そうとしておられるのだ。また【主】があなたの父祖、アブラハム、イサク、ヤコブになさった誓いを果たすためである。

9:6 知りなさい。あなたの神、【主】は、あなたの正しさゆえに、この良い地をあなたに与えて所有させてくださるのではない。事実、あなたはうなじを固くする民なのだ。

9:7 あなたは荒野であなたの神、【主】をどれほど怒らせたかを忘れずに覚えていなさい。エジプトの地を出た日からこの場所に来るまで、あなたがたは【主】に逆らい続けてきた。

9:20 【主】はアロンに向かって激しく怒り、彼を滅ぼそうとされたが、そのとき私はアロンのためにもとりなしをした。

とりなす=◀ 6419. palal (פָּלַל) 84 回▶(V)干渉する、とりなしする、祈る

@ 9 : 2 0 アロンへのとりなし

(詩篇 106:23 それで神は「彼らを根絶やしにする」と言われた。もし神に選ばれた人モーセが滅ぼそうとする激しい憤りを収めていた

だくために御前の破れに立たなかったならどうなっていたことか。

9:25 それで私は、その四十日四十夜、【主】の前にひれ伏していた。それは、【主】があなたがたを根絶やしにすると言われたからである。

@民へのとりなし

民数記 14:15 もし、あなたがこの民を一人残らず殺すなら、あなたのうわさを聞いた異邦の民は、このように言うに違いありません。

14:16 『【主】はこの民を、彼らに誓った地に導き入れることができなかったのも、荒野で殺したのだ』と。

14:17 どうか今、あなたが語られたように、わが主の大きな力を現してください。あなたは言われました。

9:26 私は【主】に祈って言った。「【神】、主よ、あなたのゆずりの民を滅ぼさないでください。彼らは、あなたが偉大な力をもって贖い出し、力強い御手をもってエジプトから導き出された民です。

祈って= ◀ 6419. palal (פָּלַל) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

10:1 そのとき、【主】は私に言われた。「前のような石の板を二枚切って作り、山に登り、わたしのもとに來い。また木の箱を一つ作れ。

@モーセが切り出した。(申命記 10 : 1) ↔ 神が石を切り出した。(出 31 : 18)

@ (出エジプト 31:18 こうして主は、シナイ山でモーセと語り終えられたとき、あかしの板二枚、すなわち、神の指で書かれた石の板をモーセに授けられた。

@以前の石は神自身が切り出したものでした。しかし今回モーセ自身が準備せねばなりませんでした。人間的に言えば石の板をもって山に登るのだからできるだけ軽くしたい、小さい石にしたいと思う

ことでしょう。

また、楽に切り出した荒削りの石にしたいと思うかもしれません。申命記は「再び語られる」という意味です。神は二度目のチャンスを与えられるが、以前は受け取るだけの祝福を自分の意思で自己鍛錬しなければならない。

10:8 そのとき、【主】はレビ部族を選び分けて、【主】の契約の箱を運び、【主】の前に立って仕え、また御名によって祝福するようにされた。今日までそうである。

祝福する＝バラク◀ 1288. (𐤁𐤏𐤅)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

ヘブル 8:5 ・ ・ 「よく注意して、山であなたに示された型どおりに、すべてのものを作らなければならない」と言われました。

10:16 あなたがたは心の包皮に割礼を施しなさい。もう、うなじを固くする者であってはならない。

10:17 あなたがたの神、【主】は神の神、主の主、偉大で力があり、恐ろしい神。えこひいきをせず、賄賂を取らず、

10:21 この方こそあなたの賛美、この方こそあなたの神であって、あなたが自分の目を見たこれらの大いなる恐るべきことを、あなたのために行われた方である。

賛美＝◀ 8416. tehillah (תְּהִלָּה)57 回▶ 賛美、賛美の歌

(改 4)で賛美という言葉が登場するのは 2 回目、1 回目はレビ記

レビ 19:24 四年目に、その実はすべて聖なるものとなり、【主】への賛美のささげ物となる。

11:2 今日、心得なさい。あなたがたの子どもたちが、あなたがたの神、【主】の訓練を、その偉大さを、その力強い御手と伸ばされた御腕、そのしるしとみわざを経験し目撃したわけではないことを。

11:8 あなたがたは、私が今日あなたに命じるすべての命令を守りなさい。それは、あなたがたが強くなり、あなたがたが渡って行って所有しようとしている地を所有するため、

11:9 また、【主】があなたがたの父祖たちに誓って、彼らとその子孫に与えると言われたその土地、すなわち、乳と蜜の流れる地で、あなたの日々が長く続くようにするためである。

11:10 なぜなら、あなたが入って行って所有しようとしている地は、あなたが出た来てエジプトの地のようにではないからである。エジプトであなたは、野菜畑できるように、自分で種を蒔き、自分の力で水をやっていた。

11:16 気をつけなさい。あなたがたの心が惑わされ横道に外れて、ほかの神々に仕え、それを拝むことのないように。

惑わされ = ◀ 6601. pathah 28 回 ▶ 広くする、惑わす、誘惑する、だます、ただし(NKJ)(NAS)は be deceived, 欺かれて、だまされて

広げる(Ge9:27)ヤペテの天幕、

Ge9:27 神がヤフェテを広げ、彼がセムの天幕に住むようになれ。カナンは彼らのしもべとなるように。」

誘惑する(Ex22:16)

出 22:16 人が、まだ婚約していない処女を誘惑し、彼女と寝た場合、その人は必ず、彼女の花嫁料を払って彼女を自分の妻としなければならない。

だます(申 11:16) be deceived, 欺かれて、だまされて (NKJ)(NAS) の場合、(ただし(改 4)は誘惑する)。

申 11:16 気をつけなさい。あなたがたの心が惑わされ横道に外れて、ほかの神々に仕え、それを拝むことのないように。

拝む=シャハー◀ 7812. shachah (שחח) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS)(KJV)(INT) *worship (改 4)拝む ★

11:20 これをあなたの家の戸口の柱と門に書き記しなさい。

@家の基礎

11:26 見よ、私は今日、あなたがたの前に祝福とのろいを置く。

11:27 祝福とは、私が今日あなたがたに命じる、あなたがたの神、【主】の命令に聞き従った場合であり、

11:29 あなたが入って行って所有しようとしている地に、あなたの神、【主】があなたを導き入れたら、あなたはゲリジム山の上には祝福を、エバル山の上にはのろいを置かなければならない。

祝福 (名詞) =バラカ(名詞) ◀ 1293.(ברכה) berakah 69 回▶ 祝福。(google) では「あいさつ

のろい(名詞) =◀ 7045.(קללה) qelalah ▶のろい (google)のろい

12:5 ただ、あなたがたの神、【主】がご自分の住まいとして御名を置くために、あなたがたの全部族のうちから選ばれる場所を尋ねて、そこへ行かなければならない。

12:7 そこであなたがたは家族の者とともに、あなたがたの神、【主】の前で食事をし、あなたの神、【主】が祝福してくださった、あなたがたのすべての手

のわざを喜び楽しみなさい。

祝福 (名詞) = バラカ(名詞) ◀ 1293.(ברכה) berakah 69 回▶ 祝福。(google)
では「あいさつ

12:15 しかし、あなたの神、【主】があなたに下さった祝福にしたがって、あなたのどの町囲みの中でも、いつでも自分の欲するとき動物を屠り、その肉を食べることができる。汚れた人もきよい人も、**かもしか**や**鹿**と同じようにそれを食べることができる。

かもしか = ◀ 6643. Tsbiv (צִבִּי) (ツェビー) 32 回 ▶ 美しさ、ほまれ、カモシカ、君主(2サム 1:19)

鹿 = ◀ 354. ayyal (אֵייל) (アイヤーウ) 11 回▶ 雄鹿、鹿

12:30 よく気をつけて、彼らがあなたの前から根絶やしにされた後に、彼らに倣って罠に陥らないようにしなさい。「これらの異邦の民はどのように神々に仕えたのだろう。私もそうしてみよう」と言って、彼らの神々を求めることのないようにしなさい。

12:31 あなたの神、【主】に対して彼らのように礼拝してはならない。彼らは【主】が憎むあらゆる忌み嫌うべきことをその神々に行い、自分たちの息子、娘を自分たちの神々のために火で焼くことさえしたのである。

12:32 あなたがたは、私あなたがたに命じるすべてのことを守り行わなければならない。これにつけ加えたり減らしたりしてはならない。

13:1 あなたがたのうちに預言者または夢見る者が現れ、あなたに何かのしるしや不思議を示し、

13:2 あなたに告げたそのしるしと不思議が実現して、「さあ、あなたが知らな

かったほかの神々に従い、これに仕えよう」と言っても、

13:3 その預言者、夢見る者のことばに聞き従ってはならない。あなたがたの神、【主】は、あなたがたが心を尽くし、いのちを尽くして、本当にあなたがたの神、【主】を愛しているかどうかを知ろうとして、あなたがたを試みておられるからである。

@しるしや不思議—従ってはならない—ほんとうに、あなたがたの神、主を愛するかどうかを知るために—試みておられる

@聖母マリアの奇跡などが悪霊によって起こることを主が容認されているのは、私達を試みるために。

ちょうど天でサタンと神がこのような会話をされていたかもしれません。「キリスト教徒と呼ばれる人たちは、聖書から外れて、マリアを礼拝しているじゃないか？あれでもあなたが愛する子供だと言えるのですか？今、奇跡と不思議を大々的に行うことを許して下さい。」

「よし、わかった、それによって心を尽くして私を愛し、聖書に従うかどうか分かるだろう」

13:5 その預言者あるいは夢見る者は殺されなければならない。なぜならその人は、あなたがたをエジプトの地から導き出して奴隷の家から贖い出された、あなたがたの神、【主】に対して、あなたがたが反逆するようにそそのかし、あなたがたの神、【主】が歩めと命じた道から、あなたを迷わせようとするからである。あなたがたの中からその悪い者を除き去りなさい。

13:17 その聖絶の物は、一部でも、あなたの手の中にとどまることがあってはならない。それは【主】が燃える怒りを収めて、あなたにあわれみを施し、あなたの父祖たちに誓ったとおりに、あなたをあわれんで、あなたを増やすためである。

@ヨシュア7章の問題はあらかじめ警告

14:24 もしあなたの神、【主】が御名を置くために選ばれる場所が遠くて、あなたの神、【主】に祝福していただくために運んで行くことができないほど、道のりが長いなら、

14:26 あなたは、そこでその金を、すべてあなたの欲するもの、牛、羊、ぶどう酒、強い酒、また何であれ、あなたが望むものに換えなさい。そしてあなたの神、【主】の前で食べ、あなたの家族とともに喜び楽しみなさい。

14:29 そうすれば、あなたと同じようには相続地を割り当てられないレビ人や、あなたの町囲みの中にいる寄留者や、孤児や、やもめが来て食べ、満ち足りるであろう。それはあなたの神、【主】があなたのすべての手のわざを祝福してくださるためである。

祝福する＝バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

15:4 もっとも、あなたの神、【主】が相続地としてあなたに与えて所有させようとしておられる地で、【主】が必ずあなたを祝福されるので、あなたのうちには貧しい人がいなくなるであろう。

15:6 あなたの神、【主】はあなたに約束したようにあなたを祝福されるから、あなたは多くの国々に貸すが、あなたが借りることはない。また、あなたは多くの国々を支配するが、彼らがあなたを支配することはない。

15:10 必ず彼に与えなさい。また、与えるとき物惜しみをしてはならない。このことのゆえに、あなたの神、【主】は、あなたのすべての働きと手のわざを祝福してくださるからである。

15:14 必ず、あなたの羊の群れと打ち場と踏み場のうちから取って、彼に分け

てやらなければならない。あなたの神、【主】があなたに**祝福として**与えられたものを与えなければならない。

申 15:16 しかし、その人があなたとあなたの家族を愛し、あなたのもとにいて幸せなので、「あなたのもとから去りたくありません」と言うなら、
15:17 あなたはきりを取って、彼の耳を戸に刺しなさい。彼はいつまでもあなたの奴隷となる。女奴隷にも同じようにしなければならない。

15:18 彼を自由の身として去らせるときには、厳しくしてはならない。彼は六年間、雇い人の賃金の二倍の分あなたに仕えたからである。こうして、あなたの神、【主】は、あなたのなすすべてのことにおいて、あなたを**祝福して**くださる。

@全て。祝福する=バラク◀ 1288. (ḡḡḡ)barak 330回▶ 祝福する 316回(英)の内 74回ほめる(改 4)。

@ 14節の「祝福として」も原語では動詞

15:10 必ず彼に与えなさい。また、与えるとき物惜しみをしてはならない。このことのゆえに、あなたの神、【主】は、あなたのすべての働きと手のわざを祝福してくださるからである。

16:6 ただ、あなたの神、【主】が御名を住ませるために選ばれるその場所で、夕方、日の沈むころ、あなたがエジプトから出た時刻に、過越のいけにえを屠らなければならない。

16:10 そして、あなたの神、【主】のために七週の祭りをを行い、あなたの神、【主】の**祝福**に応じて、進んで献げるささげ物をあなたの手によって豊かに献げなさい。

祝福に=バラク◀ 1288. (ḡḡḡ)barak 330回▶ 祝福する 316回(英)の内 74回ほ

める(改4)。

@原語では動詞

16:11 あなたはあなたの息子、娘、男女の奴隷、あなたの町囲みの中にいるレビ人、あなたがたのうちの寄留者、孤児、やもめとともに、あなたの神、【主】の前で、あなたの神、【主】が御名を住まわせるために選ばれる場所で喜び樂しみなさい。

@喜ぶことは命令である

申命記 14:26 あなたは、そこでその金を、すべてあなたの欲するもの、牛、羊、ぶどう酒、強い酒、また何であれ、あなたが望むものに換えなさい。そしてあなたの神、【主】の前で食べ、あなたの家族とともに喜び樂しみなさい。

16:12 あなたがエジプトで奴隷であったことを覚え、これらの掟を守り行いなさい。

16:15 あなたの神、【主】のために、【主】が選ばれる場所で七日間、祭りをしなければならない。あなたの神、【主】があなたのすべての収穫、あなたの手のすべてのわざを祝福されるからである。あなたは大いに喜びなさい。

祝福する＝バラク◀ 1288. (בָּרַךְ)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改4)。

17:3 行ってほかの神々に仕え、また、太陽や月や天の万象など、私が命じなかったものを拝む者があり、

拝む＝シャハー◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS)(KJV)(INT) *worship (改4)拝む ★

原語では「仕え」と「拝む」が続けて書かれている。

@ ?

10:14 一年間にソロモンのところに入って来た金の重さは、金の目方で六百六十六タラントであった。

10:15 このほかに、隊商から得たもの、貿易商人の商いで得たもの、アラビアのすべての王たち、およびその地の総督たちからのものがあった。

10:16 ソロモン王は、延べ金で大盾二百を作り、その大盾一つに六百シェケルの金を使った。

10:17 また延べ金で盾三百を作り、その盾一つに三ミナの金を使った。王はそれらを「レバノンの森の宮殿」に置いた。

@ 王権創立は御心ではなかったが、許容範囲だった

17:6 二人の証人または三人の証人の証言によって、死刑に処さなければならない。一人の証言で死刑に処してはならない。

17:16 ただし王は、決して自分のために馬を増やしてはならない。馬を増やすために民をエジプトに戻らせてはならない。【主】は「二度とこの道に戻ってはならない」とあなたがたに言われた。

① 馬を増やすな ②エジプトに帰るな

@ (1列王 10:26 ソロモンは戦車と騎兵を集め、戦車千四百台と騎兵一万二千人を所有した。彼はこれらを戦車の町々、およびエルサレムの王のもとに配置した。

17:17 また王は、自分のために多くの妻を持って、心がそれることがあつてはならない。自分のために銀や金を過剰に持つてはならない。

③多くの妻を持つな ④心をそらすな ⑤金銀をふやすな

I 列王 10:23 ソロモン王は、富と知恵において、地上のどの王よりもまさっていた。

I 列王 11:3 彼には、七百人の王妃としての妻と、三百人の側女がいた。その妻たちが彼の心を転じた。

17:18 その王国の王座に就いたら、レビ人の祭司たちの前にある書から自分のために、このみおしえを巻物に書き写し、

17:19 自分の手もとに置き、一生の間これを読まなければならない。それは、王が自分の神、【主】を恐れ、このみおしえのすべてのことばと、これらの掟を守り行くことを学ぶためである。

⑥自分の為に教えを書き写す

18:11 呪文を唱える者、霊媒をする者、口寄せ、死者に伺いを立てる者があってはならない。

18:15 あなたの神、【主】はあなたのうちから、あなたの同胞の中から、私のような一人の預言者をあなたのために起こされる。あなたがたはその人に聞き従わなければならない。

18:20 ただし、預言者であっても、わたしが告げよと命じていないことを、不遜にもわたしの名によって告げたり、あるいは、ほかの神々の名によって告げたりする者がいるなら、その預言者は死ななければならない。」

18:22 預言者が【主】の名によって語っても、そのことが起こらず、実現しないなら、それは【主】が語られたことばではない。その預言者が不遜にもそれを語ったのである。彼におびえることはない。

19:15 いかなる咎でも、いかなる罪でも、すべて人が犯した罪過は、一人の証人によって立証されてはならない。二人の証人の証言、または三人の証人の証言によって、そのことは立証されなければならない。

ヨハネ 8:17 あなたがたの律法にも、二人の人による証しは真実であると書かれています。

申命記 17:6 二人の証人または三人の証人の証言によって、死刑に処さなければならない。一人の証言で死刑に処してはならない。

19:21 あわれみをかけてはならない。いのちにはいのちを、目には目を、歯には歯を、手には手を、足には足を。

20:8 つかさたちは、さらに民に語りかけて言わなければならない。「恐れて弱気になっている者はいないか。その人は自分の家に帰るがよい。兄弟たちの心がその人の心のように萎えるといけないから。」

21:5 それから、レビの子らである祭司たちが進み出なさい。あなたの神、【主】が、ご自分に仕えさせ、また【主】の御名によって**祝福を宣言する**ために選ばれた者は彼らであり、いかなる争いも、いかなる傷害事件も彼らの判決によるからである。

祝福を宣言する＝バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)

21:17 嫌われている妻の子を長子として認め、自分の全財産の中から二倍の取り分を彼に与えなければならない。その子は父の力の初穂であるから、長子の権利は彼のものである。

21:18 ある人に強情で逆らう子がいて、父の言うことも母の言うことも聞かず、父母に懲らしめられても聞こうとしない場合、

21:19 その父と母はその子を捕らえ、町の門にいる町の長老たちのところへ連れ出し、

21:20 町の長老たちに、「私たちのこの息子は強情で逆らいます。私たちの言うことに聞き従いません。放蕩で大酒飲みです」と言いなさい。

21:21 町の人々はみな彼を石で打ちなさい。彼は死ななければならない。あなたがたの中からその悪い者を除き去りなさい。イスラエルはみな聞いて恐れるであろう。

21:23 その死体を次の日まで木に残しておいてはならない。その日のうちに必ず埋葬しなければならない。木にかけられた者は神にのろわれた者だからである。あなたの神、【主】が相続地としてあなたに与えようとしておられる土地を汚してはならない。

22:1 あなたの同族の者の牛または羊が迷っているのを見て、見ぬふりをしていてはならない。あなたの同族の者のところに、それを必ず連れ戻さなければならない。

@他の教会のメンバーが迷っていたら、もとの場所に戻す事。

22:5 女は男の衣装を身に着けてはならない。また男は女の衣服を着てはならない。このようなことをする者はみな、あなたの神、【主】が忌み嫌われる。

@異性の格好をしてはならない

22:24 あなたがたはその二人をその町の門のところに連れ出し、石を投げて殺さなければならない。その女は町の中にいながら叫ばなかったからであり、そ

の男は隣人の妻を辱めたからである。こうして、あなたがたの中からその悪い者を除き去りなさい。

23:3 アンモン人とモアブ人は【主】の集会に加わってはならない。その十代目の子孫さえ、決して【主】の集会に加わることはできない。

@アモン人、モアブ人を避ける、ルツはモアブ人であったが、彼女は憐れみによって主に近づけた

23:5 しかし、あなたの神、【主】はバラムに耳を貸そうとはせず、かえってあなたの神、【主】はあなたのために呪いを祝福に変えられた。あなたの神、【主】はあなたを愛しておられたからである。

のろい(名詞) = ◀ 7045.(הַלַּלָהּ) qelalah ▶ のろい (google)のろい

祝福(名詞) = バラカ(名詞) ◀ 1293.(הַכִּיחַ) berakah 69回▶ 祝福。(google)では「あいさつ

23:7 あなたはエドム人を忌み嫌ってはならない。これはあなたの兄弟だからである。エジプト人を忌み嫌ってはならない。あなたはその地で寄留者だったからである。

23:13 武器とともに小さな鍬を持ち、外でかがむときはそれで穴を掘り、用をたしてから排泄物をおおわなければならない。

23:14 あなたの神、【主】が、あなたを救い出し、敵をあなたに渡すために、あなたの陣営の中を歩まれるからである。こうして、あなたの陣営は聖でなければならない。主があなたの中で恥ずべきものを見て、あなたから離れ去ることのないようにしなさい。

23:18 いかなる誓願のためであっても、遊女の儲けや犬の稼ぎをあなたの神、【主】の家に携えて行ってはならない。これはどちらも、あなたの神、【主】が忌み嫌われるからである。

@汚れたお金を主の元に携えてはならない

23:19 金銭の利息であれ食物の利息であれ、すべて利息をつけて貸すことのできるものの利息を、あなたの同胞から取ってはならない。

23:20 異国人からは利息を取ってもよいが、あなたの同胞からは利息を取ってはならない。それは、あなたが入って行って所有しようとしている地で、あなたの神、【主】があなたのすべての手のわざを祝福されるためである。

祝福される＝バラク・1288. (בָּרַךְ)barak 330回▶ 祝福する 316回(英)の内 74回ほめる(改4)

23:24 隣人のぶどう畑に入ったとき、あなたは思う存分、満ち足りるまでぶどうを食べてもよいが、あなたのかごに入れてはならない。

@祝福を受け取る時にむさぼってはならない

24:4 彼女を去らせた初めの夫は、彼女が汚された後に再び彼女を自分の妻とすることはできない。それは、【主】の前に忌み嫌うべきことだからである。あなたの神、【主】が相続地としてあなたに与えようとしておられる地に、罪をもたらしてはならない。

@同じ女性との再婚の禁止、しかしイスラエルは哀れみより回復(ホセア3:1)

24:5 人が新妻を迎えたときは、その人を戦に出してはならない。何の義務も負わせてはならない。彼は一年の間、自分の家のために自由の身になって、迎えた妻を喜ばせなければならない。

24:10 隣人に何かを貸すとき、担保を取りにその家に入ってはならない。

24:13 日没のころには、その担保を必ず返さなければならない。彼は自分の上着を着て寝て、あなたを**祝福する**であろう。また、そのことはあなたの神、【主】の前でああなたの義となる。

祝福する=バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

24:16 父が子のために殺されてはならない。子が父のために殺されてはならない。人が殺されるのは自分の罪過のゆえでなければならない。

24:19 あなたが畑で穀物の刈り入れをして、束の一つを畑に置き忘れたときは、それを取りに戻ってはならない。それは寄留者や孤児、やもめのものとしなければならない。あなたの神、【主】がああなたのすべての手のわざを**祝福してくださる**ためである。

祝福する=バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

25:17 **覚えていなさい**。あなたがたがエジプトから出て来たとき、その道中でアマレクがああなたにしたことを。

覚えている=◀ 2142. Zakar (זָכַר) 覚える▶

(改 4) (1サム 15:2 万軍の【主】はこう言われる。『わたしは、イスラエルがエジプトから上って来る途中で、アマレクがイスラエルに対して行ったことを**覚えている**。』

(改 4)覚えている=(改 2)罰する

25:18 彼らは神を恐れることなく、あなたが疲れて弱っているときに、道でああなたに**会い**、あなたのうしろの落伍者をすべて切り倒したのである。(改 4)

会う = ◀ 7136. Qarah(קָרַח) 27 回 ▶ 出逢う、会う

@(改 2)襲い

@サタンは教会にしっかりつながっていないものを狙う

申 25:19 あなたの神、【主】が相続地としてあなたに与えて所有させようとしておられる地で、あなたの神、【主】が周囲のすべての敵からあなたを守って、安息を与えられるようになったときには、あなたはアマレクの記憶を天の下から消し去らなければならない。このことを忘れてはならない。

26:10 今ここに私は、【主】よ、あなたが私に与えてくださった大地の実りの初物を持って参りました。」あなたは、あなたの神、【主】の前にそれを供え、あなたの神、【主】の前で礼拝しなければならない。

礼拝 = シャハー ◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする ★

26:14 その一部でも、喪中に食べたり、また汚れているときに取り分けたりしませんでした。また、その一部でも死者に供えたこともありません。私は、私の神、【主】の御声に聞き従い、すべてあなたが私に命じられたとおりにいたしました。

申命記 27:15 「職人の手のわざである、【主】が忌み嫌われる彫像や鑄像を造り、これをひそかに安置する者はのろわれる。」民はみな答えて、アーメンと言いなさい。

26:15 あなたの聖なる住まいの天から見下ろして、御民イスラエルと、あなたが私たちの父祖たちに誓われたとおりに私たちに下さった土地、乳と蜜の流れる地とを祝福してください。」

祝福する = バラク ◀ 1288. (בָּרַךְ) barak 330 回 ▶ 祝福する 316 回(英)の内 74

回ほめる(改 4)。

26:19 あなたを、主が造られたすべての国々の上に高く上げて栄誉と名声と栄えとし、約束のとおり、あなたが、あなたの神、【主】の聖なる民となることを誓約されたのである。

栄誉=◀ 8416. tehillah (תהלה)57回▶ 賛美、賛美の歌

27:4 あなたがたがヨルダン川を渡ったら、私が今日あなたがたに命じるこれらの石をエバル山に立て、それに石灰を塗りなさい。

@『サマリヤ五書』では、エバル山をゲリジム山に書き換えている。

27:12 あなたがたがヨルダン川を渡ったとき、次の者たちは、民を祝福するためにゲリジム山に立たなければならない。シメオン、レビ、ユダ、イッサカル、ヨセフ、ベニヤミン。

祝福する=バラク◀ 1288. (ברך)barak 330回▶ 祝福する 316回(英)の内 74回ほめる(改 4)。

27:13 また次の者たちは、のろいのためにエバル山に立たなければならない。ルベン、ガド、アシェル、ゼブルン、ダン、ナフタリ。

@ゲリジム山と、エバル山は隣り合わせに存在する。

27:14 レビ人は、イスラエルのすべての人に大声で宣言しなければならない。

27:15 「職人の手のわざである、【主】が忌み嫌われる彫像や鋳像を造り、これをひそかに安置する者はのろわれる。」民はみな答えて、アーメンと言いなさい。

申 26:14 その一部でも、喪中に食べたり、また汚れているときに取り分けたりしませんでした。また、その一部でも死者に供えたこともありません。私は、私の神、【主】の御声に聞き従い、すべてあなたが私に命じられたとおりにいたしました。

27:26 「このみおしえのことばを守ろうとせず、これを実行しない者はのろわれる。」民はみな、アーメンと言いなさい。

28:1 もし、あなたが、あなたの神、【主】の御声に確かに聞き従い、私が今日あなたに命じる主のすべての命令を守り行うなら、あなたの神、【主】は、地のすべての国々の上にあなたを高く上げられる。

28:2 あなたが、あなたの神、【主】の御声に聞き従うので、次のすべての祝福があなたに臨み、あなたについて行く。

28:3 あなたは町にあっても祝福され、野にあっても祝福される。

28:4 あなたの胎の実も大地の実りも、家畜が産むもの、群れの中の子牛も群れの中の子羊も祝福される。

28:5 あなたのかごも、こね鉢も祝福される。

28:6 あなたは入るときにも祝福され、出て行くときにも祝福される。

28:7 【主】は、あなたに向かい立つ敵どもをあなたの前で敗走させる。彼らは一つの道からあなたを攻めて来るが、あなたの前で七つの道に逃げ去る。

28:8 【主】はあなたのために、あなたの穀物倉とあなたのすべての手のわざが祝福されるように命じられる。あなたの神、【主】があなたに与えようとしておられる地で、あなたを祝福される。

28:9 あなたが、あなたの神、【主】の命令を守り主の道を歩むなら、【主】はあなたに誓われたとおりに、あなたをご自分の聖なる民として立ててくださる。

28:10 地上のあらゆる民はあなたに【主】の名がつけられているのを見て、あなたを恐れるであろう。

28:11 【主】があなたに与えるとあなたの父祖たちに誓われたその地で、【主】

はあなたの胎の実、家畜が産むもの、大地の実りを豊かに恵んでくださる。

28:12 【主】はその恵みの倉、天を開き、時にかなって雨をあなたの地に与え、あなたのすべての手のわざを祝福される。それで、あなたは多くの国々に貸すが、借りることはない。

28:13 私が今日あなたに命じる、あなたの神、【主】の命令に聞き従い、守り行うなら、【主】はあなたをかしらとし、尾とはされない。あなたはただ上になり、下になることはない。

28:14 私が今日あなたがたに命じるこのすべてのことばから右や左に外れ、ほかの神々に従い、それに仕えてはならない。

28:43 あなたのうちの寄留者はあなたの上にもますます高く上って行き、あなたはますます低く下って行く。

28:47 あなたがすべてのものに豊かになる中で、あなたの神、【主】に喜んで心の底から仕えようとしないので、

@ たとえ主に仕えていても、喜んで主に仕えないのは祝福をそこなう

申 28:49 【主】は遠く地の果てから一つの国を来させ、鷲が獲物に向かって舞い降りるように、あなたを襲わせる。その話すことばをあなたが聞いたこともない国である。

国 = ◀ 1471. Goy(גוֹי) 561回 ▶ 国、民

「異邦の民」と訳すことによって外国人を表すことが多いが、例外（出 19:6）（出 33:13）（民 14:12）もある。

28:59 【主】はあなたへの災害、あなたの子孫への災害を驚くべき仕方で下される。大きな長く続く災害、長く続く悪性の病気である。

長く続く = ◀ 539. Aman(אמן) 108 回 ▶ 信じる、確かにする、(ヘブライ語で信じるを意味する一般的な言葉)

確かな(1サム 2:35)(詩 89:28)、堅く建てる(1サム 3:20)(2サム 7:16)(1王 8:26)

ほんとうだということがわかる(Ge42:20)

忠実な(民 12:7)、長く続く(申 28:59)、

養い育てる(ルツ 4:16)、養育する(エステル 2:7)

乳母(nurse)の語源(2サム 4:4)、わきに抱かれて(イザヤ 60:4)

おぼつく(申 28:66)、当てにする(エレ 15:18)

28:63 かつて、【主】があなたがたを幸せにし、あなたがたを増やすことを喜ばれたように、【主】は、あなたがたを滅ぼし、あなたがたを根絶やしにすることを喜ばれる。あなたがたは、あなたがたが入って行って所有しようとしている地から引き抜かれる。

28:65 これら異邦の民の間にあつて、あなたは一息つくこともできず、足の裏を休める場もない。【主】はそこで、あなたの心を不安にし、目を衰えさせ、たましいを弱らせる。

28:66 あなたのいのちは危険にさらされ、あなたは夜も昼もおののき、自分が生きることさえ、おぼつかなくなる。

おぼつく = ◀ 539. aman 108 回 ▶ 信じる、確かにする、(ヘブライ語で信じるを意味する一般的な言葉)

確かな(1サム 2:35)(詩 89:28)、堅く建てる(1サム 3:20)(2サム 7:16)(1

王 8:26)

ほんとうだということがわかる(Ge42:20)

忠実な(民 12:7)、長く続く(申 28:59)、

養い育てる(ルツ 4:16)、養育する(エステル 2:7)

乳母(nurse)の語源(2サム 4:4)、わきに抱かれて(イザヤ 60:4)

おぼつく(申 28:66)、当てにする(エレ 15:18)

29:3 すなわち、あなたが自分の目で見たとあの大きな試み、あの大きなしるしと不思議である。

29:4 **しかし**、【主】は今日に至るまで、あなたがたに悟る心と見る目と聞く耳を与えられなかった。

@ しるしと不思議そのものによって改心させる事は出来ない

29:9 あなたがたはこの契約のことばを守り、それを行いなさい。あなたがたのすることがすべて栄えるためである。

29:19 こののろいの誓いのことばを聞いたとき、心の中で自分を祝福し、「私は自分の頑なな心のままに歩んでも大丈夫だ」と言うなら、潤った者も渴いた者も等しく滅びることになる。

のろいの誓いのことば ◀ 423. Alah(אלה) 36 回 ▶ 誓い

祝福する = バラク ◀ 1288. (ברך)barak 330 回 ▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

自分を祝福し = 自己義認する、思い上がる的なニュアンス

(NAS): he will boast, saying, (KJV): he bless himself in his heart, (INT): he will boast his heart saying

のろいの誓いのことば=(へ)Peace shall have I

29:26 彼らの知らない、また彼らに割り当てられたのでもない、ほかの神々のもとに行って仕え、それらを**拝んだ**からだ。

拝んだ=シャハー◀ 7812. shachah (נחש) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS)(KJV)(INT) *worship (改4 拝んだ ★

29:29 隠されていることは、私たちの神、【主】のものである。しかし現されたことは永遠に私たちと私たちの子孫のものであり、それは私たちがこのみおしえのすべてのことばを行うためである。

詩篇 131:1 【主】よ私の心はおごらず私の目は高ぶりません。及びもつかない大きなことや奇しいことに私は足を踏み入れません。

詩篇 71:15 私の口は絶えず語り告げます。あなたの義と救いとを。そのすべてを私は知っておりません。

マタイ 10:26 ですから彼らを恐れてはいけません。おおわれているもので現されないものはなく、隠されているもので知られずにすむものはないからです。

箴言 25:2 事を隠すのは神の誉れ。事を探るのは王たちの誉れ。

30:1 私があなたの前に置いた**祝福**と**のろい**、これらすべてのことがあなたに臨み、あなたの神、【主】があなたをそこへ追い散らしたすべての国々の中で、あなたが我に返り、

祝福 (名詞) =バラカ(名詞) ◀ 1293.(נכר) berakah 69回▶ 祝福。(google)

では「あいさつ

のろい(名詞) ⇒ 7045.(הללה) qelalah ▶ のろい (google)のろい

30:3 あなたの神、【主】はあなたを元どおりにし、あなたをあわれみ、あなたの神、【主】があなたを散らした先の、あらゆる民の中から、再びあなたを集められる。

30:4 たとえ、あなたが天の果てに追いやられていても、あなたの神、【主】はそこからあなたを集め、そこからあなたを連れ戻される。

30:5 あなたの神、【主】はあなたの先祖が所有していた地にあなたを導き入れ、あなたはそれを所有する。主はあなたを幸せにし、先祖たちよりもその数を増やされる。

30:9 あなたの神、【主】はあなたのすべての手のわざ、あなたの胎の実、家畜が産むもの、大地の実りを豊かに与えて、あなたを栄えさせてくださる。まことに【主】は、あなたの父祖たちを喜ばれたように、再び、あなたを栄えさせて喜ばれる。

30:10 これは、あなたが、あなたの神、【主】の御声に聞き従い、このみおしえの書に記されている主の**命令**と**掟**を守り、心のすべて、たましいのすべてをもって、あなたの神、【主】に立ち返るからである。

命令 = ◀ 4687. mitsvah 181 回 ▶ Definition: commandment

掟 = ◀ 2708. chuqqah 105 回 ▶ Definition: something prescribed, an enactment, statute

30:11 まことに、私が今日あなたに命じるこの命令は、あなたにとって難しすぎるものではなく、遠くかけ離れたものでもない。

30:12 これは天にあるわけではないので、「だれが私たちのために天に上り、それを取って来て、私たちが行えるように聞かせてくれるのか」と言わなくて

よい。

30:13 また、これは海のかなたにあるわけではないので、「だれが私たちのために海のかなたに渡り、それを取って来て、私たちが行えるように聞かせるのか」と言わなくてよい。

30:14 まことに、**みことば**は、あなたのすぐ近くにあり、あなたの口にあり、あなたの心にあって、あなたはこれを行うことができる。

@ (口) **このことば**

@みことば=◀ 1697.(דָּבָר) dabar 1441 回▶ 言葉、スピーチ

30:16 もしあなたが、私が今日あなたに命じる命令に聞き、あなたの神、【主】を愛し、主の道に歩み、主の命令と掟と定めを守るなら、あなたは生きて数を増やし、あなたの神、【主】は、あなたが入って行って所有しようとしている地で、あなたを**祝福される**。

祝福する=バラク◀ 1288. (בָּרַךְ) barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)

30:17 しかし、もしあなたが心を背け、聞き従わず、誘惑されてほかの神々を**拝み**、これに仕えるなら、

拝み=シャハー◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS)(KJV)(INT) *worship (改 4)礼拝(する) ★

30:19 私は今日、あなたがたに対して天と地を証人に立てる。私は、いのちと死、祝福とのろいをあなたの前に置く。あなたはいのちを選びなさい。あなたもあなたの子孫も生き、

@ 主はなぞめかしていない、私達は自由だが、明確に答えを教えている

31:6 強くあれ。雄々しくあれ。彼らを恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、【主】ご自身があなたとともに進まれるからだ。主はあなたを見放さず、あなたを見捨てない。」

@民に対して言った

31:6 強くあれ。雄々しくあれ。彼らを恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、【主】ご自身があなたとともに進まれるからだ。主はあなたを見放さず、あなたを見捨てない。」

31:7 それからモーセはヨシュアを呼び寄せ、全イスラエルの目の前で彼に言った。「強くあれ。雄々しくあれ。【主】がこの民の父祖たちに与えると誓われた地に、彼らとともに入るのはあなたであり、それを彼らに受け継がせるのもあなたである。」

@リーダーに対して言った

31:8 【主】ご自身があなたに先立って進まれる。主があなたとともにおられる。主はあなたを見放さず、あなたを見捨てない。恐れてはならない。おののいてはならない。」

31:13 これを知らない、彼らの子どもたちもこれを聞き、あなたがたがヨルダン川を渡って所有しようとしている地で、彼らが生きるかぎり、あなたがたの神、【主】を恐れることを学ばなければならない。」

@教えとは (神について) 聞かす事、(神を) 恐れさす、み言葉を(学ぶ)

@教える

(1) 神はどのような方か

(2) 詩篇 119:11 あなたに罪を犯さないため、私は、あなたのことばを心にたくわえました。

(3) (箴言 1:7 主を恐れることは知識の初めである。愚か者は知恵と訓戒をさげすむ。

31:14 それから【主】はモーセに言われた。「今や、あなたの死ぬ日が近づいている。ヨシュアを呼び寄せ、あなたがたは会見の天幕に立て。わたしは彼に命令を下そう。」モーセとヨシュアは行って、会見の天幕に立った。

31:23 それから主はヌンの子ヨシュアに命じられた。「強くあれ。雄々しくあれ。あなたはイスラエルの子らを、わたしが彼らに誓った地に導き入れるのだ。わたしが、あなたとともにいる。」

31:24 モーセがこのみおしえのことばを、その最後まで書物に書き終えたとき、

31:25 モーセは【主】の契約の箱を運ぶレビ人に命じた。

31:26 「このみおしえの書を取り、あなたがたの神、【主】の契約の箱のそばに置きなさい。その場所で、あなたに対する証しとしなさい。」

@みおしえ = ◀ 8451. torah ▶

@書物 = ◀ 5612. sepher 186 回 ▶ Short Definition: book

Definition: a missive,

document, writing, book

NASB Translation

Book (47), book (79), books (2), certificate (3), deed (6), deeds (3), illiterate* (1), indictment (1), letter (14), letters (15), literate* (1), literature (2), read* (1), scroll (6), scroll* (3), writ (1).

32:8 いと高き方が、国々に相続地を持たせ、人の子らを割り振られたとき、

イスラエルの子らの数にしたがって、もろもろの民の境を決められた。

@人の子ら=bene1121 adam120

@イスラエルの子ら=(へ)bene yisrael、(死海写本)神の子ら、(70 人訳)神の御使いたち

(ダニ 4 : 1 3, 1 7) 見張りの者

32:11 鷲が巢のひなを呼び覚まし、そのひなの上を舞い、翼を広げてこれを取り、羽に乗せて行くように。

32:12 ただ【主】だけでこれを導き、主とともに異国の神はいなかった。

。

(共) 32:11 鷲が巢を揺り動かし／雛の上を飛びかけり／羽を広げて捕らえ／翼に乗せて運ぶように 32:12 ただ主のみ、その民を導き／外国の神は彼と共にいなかった。

32:17 彼らは、神ではない悪霊どもにいけにえを献げた。彼らの知らなかった神々に、近ごろ出て来た新しい神々、先祖が恐れもしなかった神々に。

第1 コリント 10:20 むしろ、彼らが献げる物は、神にではなくて悪霊に献げられている、と言っているのです。私は、あなたがたに悪霊と交わる者になってもらいたくありません。

。

32:26 わたしは思った。彼らを一掃し、人々から彼らの記憶を消してしまおうと。

32:27 もしも、わたしが敵ののしりを気かけなかったら——彼らを苦しめる者どもが誤解してはいけない。『われわれの手で勝ったのだ。これはみな、【主】がしたことではない』と言うといけない。」 32:28 まことに彼らは思慮の欠けた国民、彼らのうちに英知はない。

32:29 もしも知恵があったなら、**彼ら**はこれを悟ったであろうに。自分の終わりもわきまえたであろうに。

32:30 **彼ら**の岩が**彼ら**を売らず、**【主】**が**彼ら**を引き渡されなかったなら、どのようにして一人が千人を追い、二人が万人を敗走させたであろうか。

32:31 まことに**彼ら**の岩は**私たち**の岩に及ばない。敵もこれを認めている。

32:32 まことに**彼ら**のぶどうの木は、ソドムのぶどうの木から、ゴモラのぶどう畑からのもの。**彼ら**のぶどうは毒ぶどう。その房は苦い。

32:39 今、見よ、わたし、わたしこそがそれである。わたしのほかに神はいない。わたしは殺し、また生かす。わたしは傷つけ、また癒やす。わたしの手からは、だれも救い出せない。

32:46 彼らに言った。「あなたがたは、私が今日あなたがたを戒める、このすべてのことばを心にとどめなさい。それをあなたがたの子どもたちに命じて、この**みおしえ**のすべてのことばを守り行わせなさい。

@みおしえ=ha torah 8451

32:47 これは、あなたがたにとって空虚なことばではなく、**あなたがたのいのちであるからだ**。このことばによって、ヨルダン川を渡って行って所有しようとしているその土地で、あなたの日々が長く続くことになる。」

32:50 あなたの兄弟アロンがホル山で死んで、その民に加えられたように、あなたも、これから登るその山で死に、あなたの民に加えられる。

32:51 それは、あなたがたがツインの荒野のメリバテ・カデシュの水のほとりで、イスラエルの子らの間でわたしの**信頼を裏切り**、イスラエルの子らの間で、わたしを**聖なる者としなかった**からである。

@(改 2)不信の罪を犯し

@(改 2)神聖さを・・・

現わさなかった

32:52 あなたは、わたしがイスラエルの子らに与えようとしている地を目の前に見るが、その地へ**入って行くことはできない。**」

申命記 3:27 ピスガの頂に登り、目を上げて西、北、南、東を見よ。あなたのその目でよく見よ。あなたがこのヨルダン川を渡ることはないからだ。

33:1 次は神の人モーセが、その死を前にしてイスラエルの子らを**祝福した**、祝福のことばである。

33:11 【主】よ。彼の財産を**祝福し**、その手のわざを受け入れてください。彼に向かい立つ者の腰を打ち砕き、彼を憎む者たちが立ち上がれないようにしてください。」

33:13 ヨセフについては、こう言った。「彼の地は【主】に**祝福された**もの。天の賜物の露、下に横たわる大いなる水の賜物、

33:20 ガドについては、こう言った。「ガドの土地を広げる方は**ほむべきかな**。ガドは雌獅子のように伏し、腕や頭の頂をかみ裂く。

ほむべきかな＝バラク ◀ 1288. (𐤁𐤏𐤅)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。★

(NAS)(KJV)(INT): Blessed (改 4)ほむべきかな

33:23 ナフタリについては、こう言った。「ナフタリは恵みに満ち足り、【主】の**祝福**に満ちている。彼は西と南を所有せよ。」

祝福 (名詞) = バラカ(名詞) ◀ 1293.(𐤏𐤏𐤅𐤁𐤏𐤅)berakah 69 回▶ 祝福。(google)では「あいさつ

33:24 アシエルについては、こう言った。「アシエルは子らの中で最も**祝福**されて**いる**。その兄弟たちに愛されて、その足を油の中に浸すようになれ。
祝福する＝バラク・ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

33:26 「エシュルンよ、神に並ぶ者はほかにない。神はあなたを助けるため天に乗り、**威光**のうちに雲に乗られる。

威光＝◀ 1346. Gaavah(גָּאָוָה) 19 回▶ 威光、榮譽

33:29 幸いなイスラエルよ、だれがあなたのような、【主】に救われた民であろうか。主はあなたを助ける盾、あなたの**勝利**の剣。敵はあなたに屈し、あなたは彼らの背を踏みつける。」

勝利＝◀ 1346. Gaavah(גָּאָוָה) 19 回▶ 威光、榮譽

。

34:1 モーセはモアブの草原からネボ山、すなわち、エリコの向かいにあるピスガの頂に登った。【主】は彼に次の全地方をお見せになった。ギルアデをダンまで、34:2 ナフタリの全土、エフライムとマナセの地、ユダの全土を西の海まで、

34:3 ネゲブと低地を、すなわち、なつめ椰子の町エリコの平地をツォアルまで。

34:4 そして【主】は彼に言われた。「わたしがアブラハム、イサク、ヤコブに『あなたの子孫に与える』と誓った地はこれである。わたしはこれをあなたの目に見せたが、あなたがそこへ渡って行くことはできない。」

34:4 そして【主】は彼に言われた。「わたしがアブラハム、イサク、ヤコブに

『あなたの子孫に与える』と誓った地はこれである。わたしはこれをあなたの目に見せたが、あなたがそこへ渡って行くことはできない。」

申命記 3:26 しかし【主】はあなたがたのゆえに私に激しく怒り、私の願いを聞き入れてくださらなかった。【主】は私に言われた。「もう十分だ。このことについて二度とわたしに語ってはならない。

34:6 主は彼を、ベテ・ペオルの向かいにあるモアブの地の谷に葬られたが、今日に至るまで、その墓を知る者はいない。

@ (ユダ 1 : 9) ミカエルが悪霊と論じ

@ 遺体が消滅しただけで、携挙されたわけではない

34:9 ヌンの子ヨシュアは知恵の靈に満たされていた。モーセがかつて彼の上にその手を置いたからである。イスラエルの子らは彼に聞き従い、【主】がモーセに命じられたとおりに行った。

知恵 = ◀ 2451. chokmah (חָכְמָה) 149 回 ▶

@ 旧約で唯一聖霊に、満たされていた人

@ (民 27:18 主はモーセに仰せられた。「あなたは神の靈の宿っている人、ヌンの子ヨシュアを取り、あなたの手を彼の上に置け。